

和漢研セミナー

キックオフシンポジウム ～医薬学と数理学の融合を目指して～ 第一部 医薬学と複雑系数理学で何ができるか

平成27年5月18日(月)、14:30—15:50

薬学部新棟セミナー室8 (杉谷キャンパス)

基調講演：複雑系数理モデル学とその応用

(東京大学 生産技術研究所・教授 合原 一幸)



研究報告：数理学と医薬学融合のロールモデル

- ・ 未病プロジェクト(東京大学 生産技術研究所・助教 奥 牧人、
和漢医薬学総合研究所・助教 林 周作)
- ・ 前立腺がんプロジェクト、間欠的ホルモン療法への応用(合原 一幸)

合原一幸先生は、山中伸弥教授らと共に、内閣府による「**世界のトップを目指す30の最先端研究課題(FIRST)**」の中心研究者です。独自の複雑系数理モデルにより、経済、工学、デザイン分野から、生命科学や医療分野における応用研究も積極的に推進されています。

応用研究

最先端制御研究

複雑系集積回路

脳、生命システムの複雑系数理モデル

β変換によるAD/DA変換

複雑工学ネットワーク制御

数値モデルに基づく癌治療

新型インフルエンザ感染伝播解析

デザインから生命現象まで、数理モデルで紐解く複雑系

東京コレクション出展作品

連絡先: 消化管生理学分野 門脇 真(7641)
漢方診断学分野 小泉 桂一(7633)

キックオフシンポジウム ～医薬学と数理学の融合を目指して～

第二部 討論会! 医薬学研究データと 数理モデルのマッチングを目指して

平成27年5月18日(月)、15:50-18:00

薬学部新棟セミナー室8 (杉谷キャンパス)

クロストークの初めに: 医薬学の素材を数理学で料理する

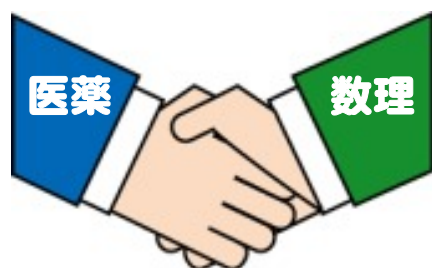
東京大学 生産技術研究所・合原 一幸
和漢医薬学総合研究所 消化管生理学・門脇 真
医学部 産婦人科学・齋藤 滋
附属病院長・塚田 一博

研究紹介: 基礎研究紹介、臨床研究データの掘り起こし

- 基礎研究
薬学部 医療薬学・藤 秀人
和漢医薬学総合研究所 神経機能学・東田 千尋
和漢医薬学総合研究所 情報科学・梅寄 雅人
薬学部 がん細胞生物学・櫻井 宏明
- 臨床研究
医学部 産婦人科学・齋藤 滋
附属病院 経営企画情報部/副病院長・中川 肇
医学部 疫学健康政策学・関根 道和

総合討論: 数理学とのコラボでこんな事が分かったら!

パネリスト: 合原 一幸、門脇 真、藤 秀人、齋藤 滋、中川 肇



杉谷(医薬系)キャンパス

本討論会は、「医薬学と異分野の数理学が
出会ったら何が産まれるのだろう?」。その
可能性を自由に論じる討論会です。数理学
の第一人者、東京大学・合原一幸先生に、
解説を頂きながら討論を進行します。

「自分の研究に数理学を活用できるの?」

是非、お気軽にご参加下さい。

皆様方の自由な議論を求めます!

世話人: 和漢研 小泉桂一(7633)、医学部 齋藤 滋(7355)